

### 第3学年 国語科学習指導案

- 1 単元名 大事なことをたしかめよう（光村3下）  
教材名 すがたをかえる大豆（国分牧衛）  
食べ物がかせになろう/本で調べる

2 単元について

(1) 教材について

「すがたをかえる大豆」は、児童の家庭でも栽培されることの多いダイズを取り扱っている。大豆の加工食品は、見た目では大豆からできているとは思われないものも多く、児童には学習を進めるなかで、意外性をもって知ることの喜びを与える内容といえる。

本教材は、段落構成や中心文や中心語等も明確であるので内容を正しく読み取らせるていきたい。また本教材は解説型の文章であり、これまでに学習した仮説検証型の「ありの行列」と文章構造が違っている。

「食べ物がかせになろう」では、児童は調べる目的に応じて細かい点に注意しながら読み、集めた情報を、本にまとめていく活動を行うなかで、文章の構成を意識した文章を書かせていきたい。

上記のことから、第3学年「読むこと」の目標である「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」と「書くこと」の目標である「相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てる」ことができると考える。

(2) 児童について

- ・意欲的に学習に取り組む。
- ・形式段落を意識することができる。
- ・図鑑などの本を好んでよく読んでいる。
- ・文章を大きなまとまりとしてとらえる力が不十分である。
- ・中心語や中心文を意識して読むことができない児童がいる。
- ・接続語や文末の表現の工夫を読み取ったり、表現することができない。

(3) 指導の構想

【読むこと】

確かな読みの力を育てるために、中心となる語や文、接続語の使い方に注目し、段落構成を意識させ、読む力を育てる。

学級園で栽培した大豆を想起させ、大豆について関心を高める。

繰り返し語句や接続語に注意し、大豆が食品にするための工夫の読み取っていく。

文章を「初め」「中」「終わり」のまとまりに分け、それをもとに小見出しつけから段落構成をとらえさせる。

【書くこと】

調べたことを分かりやすくまとめるために、文の中心を明確にし、段落と段落の続き方に注意して、書く力を育てる。

調べる目的に合った本を探し、必要な情報を集める。

集めた情報から大事な部分を見つけ出し、段落同士のつながりに注意して文章を書かせる。

3 単元目標

【関心・意欲・態度】

食べ物について書かれた読み物や図鑑などを興味をもって読もうとしている。

【書くこと】

調べて書く必要のある事柄を収集したり、選択したりすることができる。

書こうとすることの中心を明確にしながら、段落と段落の続き方に注意して書くことができる。

【読むこと】

段落相互の関係を考えながら、文章の内容を的確に理解することができる。

内容を大きくまとめたり、必要なところは細かい点に注意したりしながら読むことができる。

目的に応じて、調べるためにさまざまな本を読むことができる。

【言語事項】

文章全体における段落の役割を理解することができる。

4 指導計画 3年生「すがたをかえる大豆」「食べ物がかせになろう」(17時間扱い)

週	時	学習内容	手立て	評価規準
つかむ	1	1 大豆について話し合う。 ・大豆を使った食品について知っていることを発表する。	・学級で育てている大豆について想起させ、動機付けにしたい。	【関】 大豆の調理法を通して、身の回りの食べ物について調べていくことが分かる。
	2	2 全文を読み、学習の見通しをもつ。 段落のつながりを考えながら、おいしく食べる工夫を学習しよう。 食べ物がかせをめざして、調べて、まとめよう。		
	3	3 新出漢字の練習を行う。		
ふかめる	3	4 内容を読み取る。 ・ を読み大豆についての説明をまとめる。	・大豆を使った食品にサイドラインを引き、教科書の資料と対応させる。 ・段落の始めに番号をふり段落を意識させる。	【読】 大豆という食品について正しく理解している。
	4	(2) ~ を読み大豆をおいしく食べる工夫をまとめる。 ・大豆加工の工夫と食品を整理し教材文をもとに確認する。	・大豆をおいしく食べる工夫と食品を書き出し整理させる。 ・段落のはじめの一文に着目させる。	【読】 大豆を食べる工夫について、一つ一つの段落を読み、正しく読み取っている。
	5	・大豆に手を加えるときの言葉を書き出し、意味を理解する。	・調理方法を表す言葉の意味とできる食品とを照らし合わせる。	【読】 調理方法とできる食品を正しく照らし合わせている。
	6	(3) を読み段落の役割を考える。 ・大豆の多様な調理法の理由を理解する。 ・段落ごとに小見出しをつける。	・文末表現に注意させ理由を見つけさせる ・小見出しの意味を理解させる。	【読】 大豆をいろいろな方法で食べるようになった理由が分かる。
まとめる	7	5 段落の構成を考える。 (1)全体が「初め」「中」「終わり」の三つになることを理解する。 ・教科書P27を読み、文章の書き方について考える。	・接続語や小見出しをもとにしてまとまりを考える。 ・文章の構成とその意味について考えさせる。	【読】 段落構成を読み取り、「初め・中・終わり」の大きなまとまりを理解している。
ひらける	8	6 調べたい食べ物についての情報を収集する。 ・教材文を読み、調べたことを文章にまとめるまでの流れをつかむ。	・教材文を読ませ、調べ学習の流れをつかませ、本での調べ方を押さえさせる。	【関】 自分で調べて、本にまとめる活動の流れをつかみ、その活動に興味をもつ。
	9	7 学習計画を立てる。 ・調べたい食べ物を決める。 ・学習計画を立てる。	・調べようとしたきっかけや理由をしっかりとたせる。	【関】 調べたい食べ物と調べる事柄を決め、学習計画を立てている。
	10 ~ 12	8 情報集めをする。 ・教科書P30をもとに本での調べ方を学習する。 ・目的に合った図書資料を探し調べたい事柄を選び、分かったことを情報カードに書く。	・情報カードを使い調べ学習をさせる。 ・目的に応じて、必要な事柄だけをカードに書き出させる。	【関】 調べることに必要な本を探し出し読んでいる。 【書】 大事なことを情報カードに書いている。
	13 ~ 17	9 情報を整理し、本を作る。 (1)情報を整理する。 (2)情報カードのまとまりごとに文章を書く (3)清書する。 (4)文章をまとめ、本を作る。 (5)作った本を読み合い、互いに評価し合う。	・収集した情報をいくつかのグループに分けることで段落意識を持たせる。 ・新しい事柄を書き出す場合には接続語を使うように指導する。 ・友達同士読み合い、よいところを見つける。	【書】 調べたことを事柄ごとに段落に分けて文章を書いている。

5 本時の指導（4 / 17 時間）

（1）目標

接続語の使い方に注意し，大豆をおいしく食べる工夫を読み取ることができる。

（2）評価

【評価規準】

接続語に気をつけ，大豆をおいしく食べる工夫を理解している。

【具体の評価規準】

A：段落をつなぐ接続語の働きが分かり，大豆をおいしく食べる工夫を理解している。

B：接続語を見つけ，大豆をおいしく食べる工夫を理解している。

C：「くふう」という言葉に着目する支援を受けて，大豆をおいしく食べる工夫を理解している。

（3）展開

指導上の留意点	学習内容と教師の働きかけ	段階	形態
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 微音読をし，読み終わったら着席して黙読している。</li> <li>・ 課題をワークシートに書く。</li> </ul>	1 学習範囲を音読する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ~ 段落を読んで工夫を見つけましょう。</li> </ul> 2 本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">大豆をおいしく食べるくふうには，どんなものがあるのか調べよう。</div>	つ	かむ
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「くふう」という言葉に注目してサイドラインを引く。</li> <li>・ ワークシートへの記入が終わったらリーダーを中心に四人で確かめ合う。</li> </ul> 評 ワークシート <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 段落の最初の一文に注目させ，接続語を抜き書きする。</li> <li>・ 段落同士をつなぐ接続語がいくつもあり，働きによって使い分けることを確かめる。</li> </ul>	3 おいしく食べる工夫について一人学びをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工夫を見つけてサイドラインを引きましょう。</li> <li>・ その工夫によって作られる料理にサイドラインを引きましょう。</li> <li>・ ワークシートに工夫を書きましょう。</li> </ul> 4 工夫についてまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調べたことを発表しよう。</li> </ul> 5 接続語についてまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 段落同士をつなぐ言葉について調べてワークシートに書きましょう。</li> </ul> 6 くふうについてまとめる。	深める	35分
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教材の内容に関わることと，学んだ技能面から発表させる。</li> </ul> 評 発表 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全文の微音読</li> </ul>	7 本時のまとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ たくさんのくふうがありおどろいた。</li> <li>・ 「くふう」で探すと見つけやすい。</li> <li>・ いろいろな接続語がある。</li> </ul> 8 次時のについて知る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おいしく食べるくふうについてくわしく学習します。</li> </ul>	まとめる	5分

		すがたをかえる大豆	
		国分牧衛	
		学習課題 大豆をおいしく食べるくふうにはどんなものがあるのか調べよう。	
		読みのポイント くふう	
7	これらのほかに	取り入れる時期や育て方をくふう	えだ豆 もやし
6	さらに	小さな生物の力をかりてちがう食品にするくふう	みそ しょうゆ
5	また	えいようだけを取り出して、ちがう食品にするくふう	とうふ
4	次に	こなをひいて食べるくふう	きなこ
3	さいしょの言葉 いちばん分かりやすいのは	形のままいたり、やわらかく、おいしくするくふう	いり豆 に豆
		おいしく食べるくふう	食品

# すがたを変える大豆

中谷日出

名前 )

(

## 読みのポイント

一大豆をおいしく食べるくふうを見つけて書きまじょう。

段落	大豆をおいしく食べるくふう	食品
3		
4		
5		
6		
7		

## 二学習のふりかえり

( )

進んで学習に取り組みましたか。

大豆をおいしく食べるくふうを書くことができましたか。

文をつなぐ言葉を見つけることができましたか。

## 三感想を書きまじょう

# すがたを変える大豆

名前 )

## 読みのポイント

大豆をおいしく食べるくふうを見つけて書きましょ。

段落	段落のさいしょの言葉	大豆をおいしく食べるくふう	食品
3	いちばん分かりやすいのは	形のままいたり、にたりして、おいしくするくふう	豆まきの豆 に豆
4	次に	こなをひいて食べるくふう	きなこ
5	また	えいようだけを取り出して、ちがう食品にするくふう	とうふ
6	さらに	小さな生物の力をかりて、ちがう食品にするくふう	なつとう みそ しょうゆ
7	これらのほかに	取り入れる時期や育て方をくふう	えだ豆 もやし

## 学習のふりかえり

( )

大豆をおいしく食べる工夫を書くことができましたか。

文をつなぐ言葉を見つけたことができましたか。

## ふりかえり